

宮崎県における高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜の確認（今季5例目）

11月22日に宮崎県で国内5例目となる高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。また、野鳥においては、群馬県等の近県を含む1道7県で35事例が確認されています。

農場へのウイルス侵入防止対策を強化し、引き続き、消毒の徹底、防鳥ネットの点検・修繕などをお願いします！

◇概要

1 疑似患畜の確認年月日

令和7年11月22日（土）

2 農場の概要

所在地：宮崎県日向市

飼養状況：肉用鶏（約4.8万羽）

3 経緯

11月21日（金）農場からの通報を受け、簡易検査を実施し陽性

11月22日（土）遺伝子検査の結果、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認



<特に以下の予防対策の点検・確認を再度お願いします>

○飼養する家きんの異状の有無

○異常家きん発生時の早期通報の徹底

○防鳥ネット・壁・金網等の破損箇所の再確認と修繕

○長靴、車両の消毒や農場周辺の消石灰散布

○カラス等を誘引する死亡鶏、破卵、餌の食べこぼし等の適切な処分

近隣に池や沼等がある農場は、特に警戒をしてください！

★家きんに異状が認められた場合は、速やかに、かかりつけの獣医師又は最寄りの家畜保健衛生所へ連絡してください。

県央家畜保健衛生所 TEL:028(689)1200 FAX:028(689)1279（夜間・休日）090-7205-0895

県南家畜保健衛生所 TEL:0282(27)3611 FAX:0282(27)4144（夜間・休日）090-7205-1402

県北家畜保健衛生所 TEL:0287(36)0314 FAX:0287(37)4825（夜間・休日）090-7205-1826